



あいさつ

花巻市ハンドボール協会  
会長 佐藤 睦朗

西に奥羽山脈、東に北上高地の山並みが連なり、北上平野を貫く北上川の宮沢賢治がドーヴァー海峡を想起し名付けた「イギリス海岸」西側に位置する花巻市総合体育館第3アリーナ（アネックス）において、2016（H28）希望郷いわて国体・希望郷いわて大会500日前PRイベント「いわて花巻28時間耐久ハンドボールゲーム」が開催されますことは誠に意義深いことでもあります。

今回のイベントは、2011.3.11の東日本大震災津波によりやむなく全国高校選抜大会を中止した折にお世話になった国内外の数多くの皆様方に、復興に向かって力強く前進する私達の姿をご覧いただき、復興のシンボルとなる国体・大会の機運醸成と、いまだなお仮設住宅で不自由な暮らしを続けているなど復興途上にある被災地の方々へ元気と勇気をお届けしたいと強く願って企画いたしました。

一時は開催が危ぶまれたいわて国体ではありましたが、“広げよう 感動。伝えよう 感謝。”のスローガンのもと、復興の大きな力となるよう、希望郷いわて国体・希望郷いわて大会の準備を進めております。オール岩手で、8カ月後の冬季大会、1年半後の本大会及び全国障害者スポーツ大会を成功させて、多くのご支援をいただいた全国の皆様に感謝の気持ちを伝えたいと思っております。

今夏、同会場で開催されます国体リハーサル大会のジャパンオープントーナメント及び全国中学校総合体育大会ハンドボール競技とともに、いわて国体・大会が弾みとなって、2019年熊本世界女子選手権大会及び2020年東京オリンピック・パラリンピックの成功に繋がることを大いに期待しております。

みなさん、思う存分、走って、パスをつなぎ、シュートして、28時間ノンストップゲームを堪能しましょう。また、ゲームの合間に、復興及び国体・大会支援「総得点クイズ」、東京オリ・パラ応援「日の丸への応援メッセージ書き込み」、及び「プレミアム映像試写会」をお楽しみいただければ幸甚でございます。

結びに、会場のご提供等ご支援をいただきました花巻市及び希望郷いわて国体・希望郷いわて大会花巻市実行委員会及び共催・後援等で多大なご支援御協力を賜りました各社団体関係各位に深甚なる敬意と感謝を申し上げ、このイベントが素晴らしい思い出として皆様の心にいつまでも残ることを願い、ご挨拶といたします。